

年収150万円

で暮らす法

吉田 清彦

健康保険に入ってはみたが…

八年前の夏、町内会(自治会)を通じて、保健所からの無料成人病健診の案内が届いた。神戸市では住民福祉サービスの一環として、四十歳以上の市民に、成人病の無料健診を行っているとのことである。

私は、国民健康保険には入っていなかったが、住民税は払っている。ともかく、せっかく無料ということなので、一度診てもらおうことにした。

血圧、尿、血液などの検査ではこれといった異常もなかったが、胃がん検診の結果、精密検査が必要と言った。だが、どうせいつもの胃潰瘍(かいよう)だろうとタカをくくって、そのままにしておいた。

ところが、三年ほど前、喉(のど)の具合がおかし

なところ、三年前の検査ではこれといった異常もなかったが、胃がん検診の結果、精密検査が必要と言った。だが、どうせいつもの胃潰瘍(かいよう)だろうとタカをくくって、そのままにしておいた。

つまり、それまで一切保険料を支払ってなくても、病気になるって治療が必要と

⑬

もとは取り戻せず

なってから加入手続きをし、ても十分間に合う、ということである。

私が、これまで、健康保険に加入してなくても平気でいられたのは、そのような仕組みをかねてより聞き及んでいたからである。ただし、この「仕組み」、自

検査の結果、一番気にな

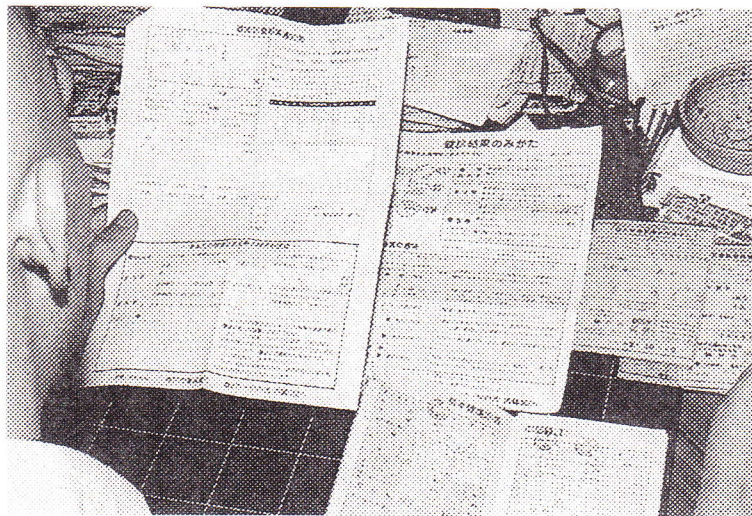
な。それでも、医師に勧められた牛乳を毎日一〇〇〇ccずつ飲んだおかげか、翌年七月の成人病健診では胃の異常は認められなかった。

っていた喉や食道の異常は発見されなかったが、胃の方は、やはり、真正正銘の胃潰瘍、それも小豆大の大きさのポリプができていた。しかし、これも良性のもので、がんのおそれはないという。

それよりも驚いたのは、私の胃には無数の潰瘍痕があり、それらが点から線につながっている、どんな小さなストレスでも、すぐに潰瘍になるのだという。

ポリプの方は簡単な手術ですぐに治ると言いが、体にメスを入れるのは嫌なので、時間はかかるが薬だ

(フリーライター)



健康診断結果の書類や健康保険証をこたつの上に並べる。病院でもらう明細にちょっとため息が